

12月10日～16日は

きたちょうせんじんけんしんがいもんだいけいはつしゅうかん
「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です



たなかみのる
田中実さん

まいとし 毎年12月10日から12月16日までの1週間は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。

まず、「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」(「北朝鮮人権法」)が平成18年(2006年)6月に施行されました。この法律は、北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の認識を深めるとともに、国際社会と連携しつつ、北朝鮮当局によるその人権侵害問題の実態を解明しその抑止を図ることを目的としています。そして、その第4条で、国民の間に広く拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題についての関心と認識を深めるために定められたのが「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。



ありもとけいこ
有本恵子さん

日本政府は、拉致被害者に関する捜査・調査及び情報収集活動を進めており、今後の動向が注目されます。政府認定拉致被害者17人のうち、兵庫県では有本恵子さん、田中実さんの二人が認定を受けています。さらに、拉致の可能性を排除できない行方不明者の中にも兵庫県関係者の方がおられます。



よこためぐみさん

拉致問題は一刻も早く解決しなければならない人権侵害問題です。この機会に、拉致問題についての関心と認識を深めましょう。

じんけんけいはつ しょうかい 人権啓発DVDの紹介

こくさいしょうがい しょうがいしゃしゅうかん しょうがい ひと じんけん ほん
 国際障害デー・障害者週間にちなみ、「障害のある人の人権」がテーマのDVDを2本
 しょうかい かんしん かつ そうごう といあわ でんわ
 紹介します。関心のある方は総合センターまでお問合せください。電話 ☎ 758-8398



ぼくの青空
あおぞら



なんびょう きん 難病・筋ジストロフィーにかかった「大久保義人」さんの闘病生活を綴った1冊の本があります。「障がい者も生きているんだ」ということを普通のこのように多くの人に理解して欲しいという大久保さんの思いが子どもたちにも伝わるようアニメ化された命の応援歌です。

風の匂い
かぜにお



しょう しょうがい ひと じんけん とも い
 「障がいのある人の人権～共に生きることのよろこび～」をテーマに、知的障害がある幼なじみの友人との再会から、青年となった二人の成長と職場での人間模様を描いています。社会的な課題でもある『合理的配慮』についても触れ、自分自身の問題として考えるきっかけとなる人権啓発ビデオです。

『合理的配慮』とは・・・障がいがある人が困っている時にその人の障害に合った必要な工夫ややり方を相手に伝えて、それを相手にしてもらうことをいいます。